2026年11月２日

各　　位

上 場 会 社 名　矢作建設工業株式会社
代　表　者　名　代表取締役社長　竹下　英司
（コード番号　1870 東証プライム・名証プレミア）
問合せ先責任者　コーポレート本部
財務部長　水崎　康智
TEL　052－935－2348

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026年８月７日に公表した2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

（１）2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	68,600	2,300	2,330	4,000	92.63
今回修正予想(B)	69,400	3,400	3,500	4,800	111.27
増減額(B－A)	800	1,100	1,170	800	
増減率(%)	1.2	47.8	50.2	20.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(2026年3月期第2四半期)	89,665	7,989	7,982	5,737	133.34

2. 業績予想修正の理由

2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想につきましては、売上高は概ね前回予想どおりに推移する見込みです。一方、利益面につきましては、前回予想に織り込んでいた手持工事の採算改善が想定どおり進捗する中、下期に見込んでいた一部工事の採算改善が中間期までに前倒しで顕在化したことなどにより、営業利益は11億円、経常利益は11億70百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は８億円、それぞれ前回発表予想を上回る見込みです。

一方、通期の連結業績予想につきましては、中間期における利益の上振れの一部が下期に見込んでいた採算改善の前倒しによるものであり、通期業績への影響は限定的なことから、現時点では通期の連結業績予想を前回予想から据え置いております。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

【参考】2027年３月期通期連結業績予想数値（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
当連結会計年度予想	150,000	9,500	9,380	9,300	216.14
(参考)前連結会計年度実績	169,399	13,742	13,698	8,468	196.72

（注１）売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、2026年８月７日に公表した通期連結業績予想から変更ありません。１株当たり当期純利益については、その後の自己株式の取得による影響を反映しております。

（注２）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性があります。

以　上